

としょかんだより

2024年 3月号 No. 256

亘理町立図書館

〒989-2351 亘理町字西郷140番地

TEL (34)8700 FAX (34)8704



3月になりました。この冬は暖かい日が多く、雪もあまり降りませんでした。それでも“春”は、待ち遠しいですね。春を探しに出かけませんか。



図書館古典講座



退屈で退屈でしょーがないから…『徒然草』を読む

講師に元宮城県図書館司書の萱場健之氏をお招きし、現代語訳に「絵本徒然草 橋本治/文河出書房新社」を使用し、「徒然草」を読み解きます。初めての方でも楽しめる内容です。お気軽にご参加ください。

- ◇ 日時 第1回 3月 6日(水) 午前10時30分~12時
第2回 3月13日(水) //
- ◇ 会場 悠里館3階視聴覚ホール
- ◇ 定員 30名 図書館カウンターまたは電話で受付・先着順

子ども映画会

- ☆ 日時 3月16日(土) 10時30分~
- ☆ 会場 悠里館3階視聴覚ホール
- ☆ タイトル 「ふしぎ駄菓子屋銭天堂 お稲荷せんべい」(90分)

入場無料

利用状況 2024年 1月

●開館日数	...	22日	
●入館者数	...	5,509人	(1日平均 250人)
●貸出利用者数	...	2,649人	(1日平均 120人)
●貸出冊数	...	11,106冊	(1日平均 504冊)

新着案内

『夜露がたり』

すなはら 砂原 浩太郎 著

／新潮社

請求記号 ス

追い詰められ女と男は危うい橋を渡ろうとする。「あの場所の生まれでなければ」と呪い、「死んどくれよ」と言葉の礫をぶつけながら、その願いが叶いそうになると惑う…。全8編を収録。

『なんちゃってホットサンド』

おがわ 小川 糸 著

／幻冬舎（文庫）

請求記号 B914オ

毎朝愛犬のゆりねとお散歩をして、家では梅干しを漬けたり、石鯛を作ったり。土鍋の修復も兼ねてお粥を炊いて、床を重曹で磨く。今日という一日を丁寧に楽しく生きるのだ。

『うたう』

おの 小野寺 史宜 著

／祥伝社

請求記号 オ

私は母を傷つけた。たった一人の肉親を、言葉のナイフで。あれから13年、後悔ばかりで大人になった。でも、孤独に負けずにいられたのは、母の、仲間の「うた」があったから。「ひと」「まち」「いえ」に続く青春譚。

『有罪、とAIは告げた』

なかやま 中山 七里 著

／小学館

請求記号 ナ

東京地裁に勤める高遠寺円は、中国製のAI裁判官のテスト運用を担当することになった。AIの驚くべき精度に歓迎ムードが高まる中、18歳少年による父親殺しが起きて…。

- ・仙台鎮に生きる郷土の偉人傳5
古田 義弘／編著 本の森 W281フ
- ・仙台・松島 宮城 '25(まっぴる) 昭文社 W291セ
- ・「働き手不足1100万人」の衝撃
古屋 星斗／著 プレジデント社 366ハ
- ・子どもを育てられない親たち
草薺 厚子／著 イースト・プレス 336カ
- ・日本のグルメ図鑑 地球の歩き方編集室／編集
地球の歩き方 383ニ
- ・病気がわかる健康診断の読み取り方
ニュートンプレス 492ヒ
- ・「生きる」ためのがんとの付き合い方
廣橋 猛／著 あさ出版 494ヒ

- ・毎日10分長生き風呂カラオケ
渡邊 雄介／著 中央公論新社 498ワ
- ・モノのお手入れ・お直し・作りかえ 暮らしの
図鑑編集部／編 翔泳社 590モ
- ・子育ての不安が消える魔法のことば
村上 里和／編 青春出版社 599コ
- ・日本のミュージアムを旅する 後藤 さおり／著
天夢人 山と溪谷社（発売） 706ゴ
- ・家族のレシピ NBS「看取りを支える訪問診療」
取材班／著 幻冬舎 T916カ
- ・筋肉がよろこぶレシピBOOK
長谷川 北斗／著 アスコム M596ハ

※ W … 郷土 / T … 闘病記 / M … 婦人書



本屋大賞 歴代1位 (大賞) 受賞作品



2004年 (第1回) ~2023年 (第20回)

本屋大賞は、全国の書店と書店員が、過去一年の間に自分で読んで「面白かった」、「お客様にもお薦めしたい」、「自分の店で売りたい」と思った本を選び、投票で決定される賞です。今回は、第1回~第20回までの歴代1位 (大賞) 受賞の本を紹介します。

- 2023年第20回『汝、星のごとく』 凧良 ゆう/著 講談社
- 2022年第19回『同志少女よ、敵を撃て』 逢坂 冬馬/著 早川書房
- 2021年第18回『52ヘルツのクジラたち』 町田 そのこ/著 中央公論新社
- 2020年第17回『流浪の月』 凧良 ゆう/著 東京創元社
- 2019年第16回『そして、バトンは渡された』 瀬尾 まいこ/著 文藝春秋
- 2018年第15回『かがみの孤城』 辻村 深月/著 ポプラ社
- 2017年第14回『蜜蜂と遠雷』 恩田 陸/著 幻冬舎
- 2016年第13回『羊と鋼の森』 宮下 奈都/著 文藝春秋
- 2015年第12回『鹿の王 上・下』 上橋 菜穂子/著 KADOKAWA ※児童書
- 2014年第11回『村上海賊の娘 上・下』 和田 竜/著 新潮社
- 2013年第10回『海賊とよばれた男 上・下』 百田 尚樹/著 講談社
- 2012年第9回『舟を編む』 三浦 しをん/著 光文社
- 2011年第8回『謎解きはディナーのあとで』 東川 篤哉/著 小学館
- 2010年第7回『天地明察』 冲方 丁/著 角川書店
- 2009年第6回『告白』 湊 かなえ/著 双葉社
- 2008年第5回『ゴールデンスランバー』 伊坂 幸太郎/著 新潮社
- 2007年第4回『一瞬の風になれ』 佐藤 多佳子/著 講談社
- 2006年第3回『東京タワー』 リリー・フランキー/著 扶桑社
- 2005年第2回『夜のピクニック』 恩田 陸/著 新潮社
- 2004年第1回『博士の愛した数式』 小川 洋子/著 新潮社



2024年 (第21回) 本屋大賞/ミネート作品



全国の530書店と書店員736人による一次投票が終了し、現在ノミネートされている10作品の中から、今年の大賞作が決まります。発表は、4月10日(水)です。どの作品が選ばれるのか予想してみるのも楽しいですよ。

- 『黄色い家』 川上 未映子/著 中央公論新社
- 『君が手にするはずだった黄金について』 小川 哲/著 新潮社
- 『水車小屋のネネ』 津村 記久子/著 毎日新聞出版
- 『スピノザの診察室』 夏川 草介/著 水鈴社
- 『存在のすべてを』 塩田 武士/著 朝日新聞出版
- 『成瀬は天下を取りに行く』 宮島 未奈/著 新潮社
- 『放課後ミステリクラブ 1 金魚の泳ぐプール事件』 知念 実希人/著 ライツ社
- 『星を編む』 凧良 ゆう/著 講談社 ※児童書
- 『リカバリー・カバヒコ』 青山 美智子/著 光文社
- 『レーエнде国物語』 多崎 礼/著 講談社

☆悠里館ギャラリー☆

「厚紙で作る甲冑展」巨理甲冑愛好会

展示期間：3月 1日（金）～30日（土）

★悠里館ギャラリーとは、悠里館と巨理駅を結ぶ連絡橋にある展示スペースです。

延長サービスをご利用ください

カウンター・電話・WEB・OPAC から貸出資料の延長ができます。延長は1回限りで、延長手続きをした日から図書と雑誌は14日間、視聴覚資料は7日間延長になります。

★次の場合は延長できません

- ・返却が遅れている資料
- ・次の予約が入っている資料
- ・他の図書館から取寄せをした資料

☆利用券の有効期限が切れている場合は、身分証明書を
持参の上、更新手続きを行ってからご利用ください。



としかんカレンダー 3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ☆
3	4 休館日	5	6 古典講座	7 ☆	8	9
10	11 休館日	12	13 古典講座	14 ☆	15	16 子ども映画会
17	18 休館日	19	20 休館日	21 ☆	22	23
24 31	25 休館日	26	27	28 ☆	29 休館日	30

☆ おはなし会 … 子ども読書コーナーで、絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。
第1土曜日・毎週木曜日：午前11時～
協力：図書館ボランティアぽっぽ

お願い!

引っ越し等で、住所や電話番号・勤務先などに変更のある方は、確認できるものを持参のうえ図書館へお知らせください。

また、新しくカードを作られる方は、本人確認ができ、現住所の書いてあるもの（免許証・保険証・学生証・マイナンバーカード等）を持参ください。